

## 5 地方分権について

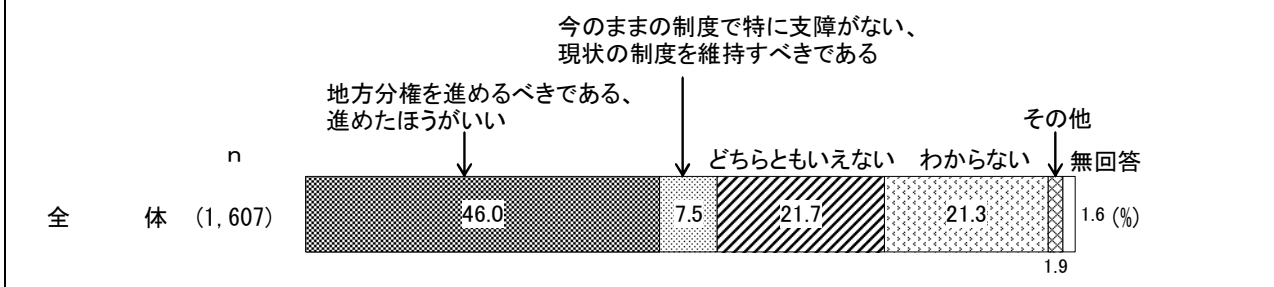
### (1) 地方分権を今後さらに進めていくべきか否か

◇「地方分権を進めるべきである、進めたほうがいい」は4割台半ば

問 26 「地方分権」とは、自分の住む地域のことは、その地域の住民が自ら決められるようにするため、国から、身近な県や市町村に権限や財源を移していこうとするものです。こうした「地方分権」について、今後さらに進めていくべきと思いますか。

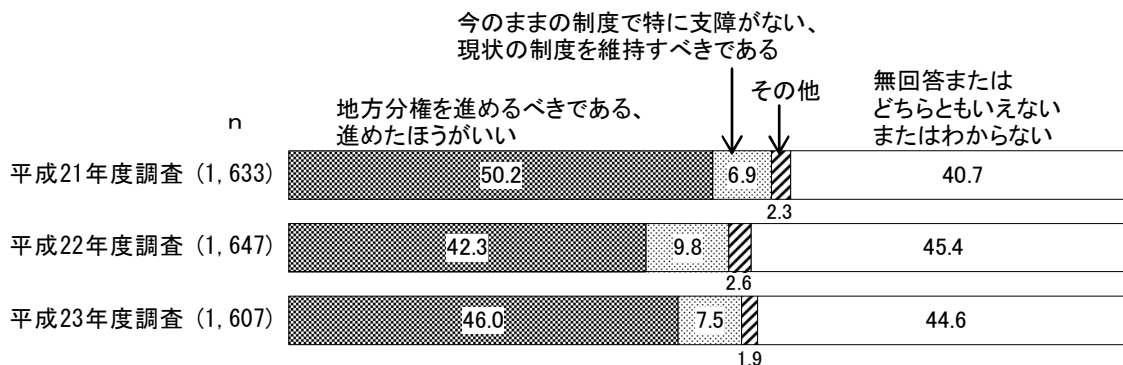
(○は1つ)

<図表5-1> 地方分権を今後さらに進めていくべきか否か



地方分権を今後さらに進めていくべきかどうかを聞いたところ、「地方分権を進めるべきである、進めたほうがいい」(46.0%)は4割台半ばとなっていて、「今のままの制度で支障がない、現状の制度を維持すべきである」(7.5%)は1割未満である。また、「どちらともいえない」(21.7%)、「わからない」(21.3%)は2割を超える。(図表5-1)

〔参考〕平成21年度・平成22年度の同様の項目による調査結果との比較(単位:%)



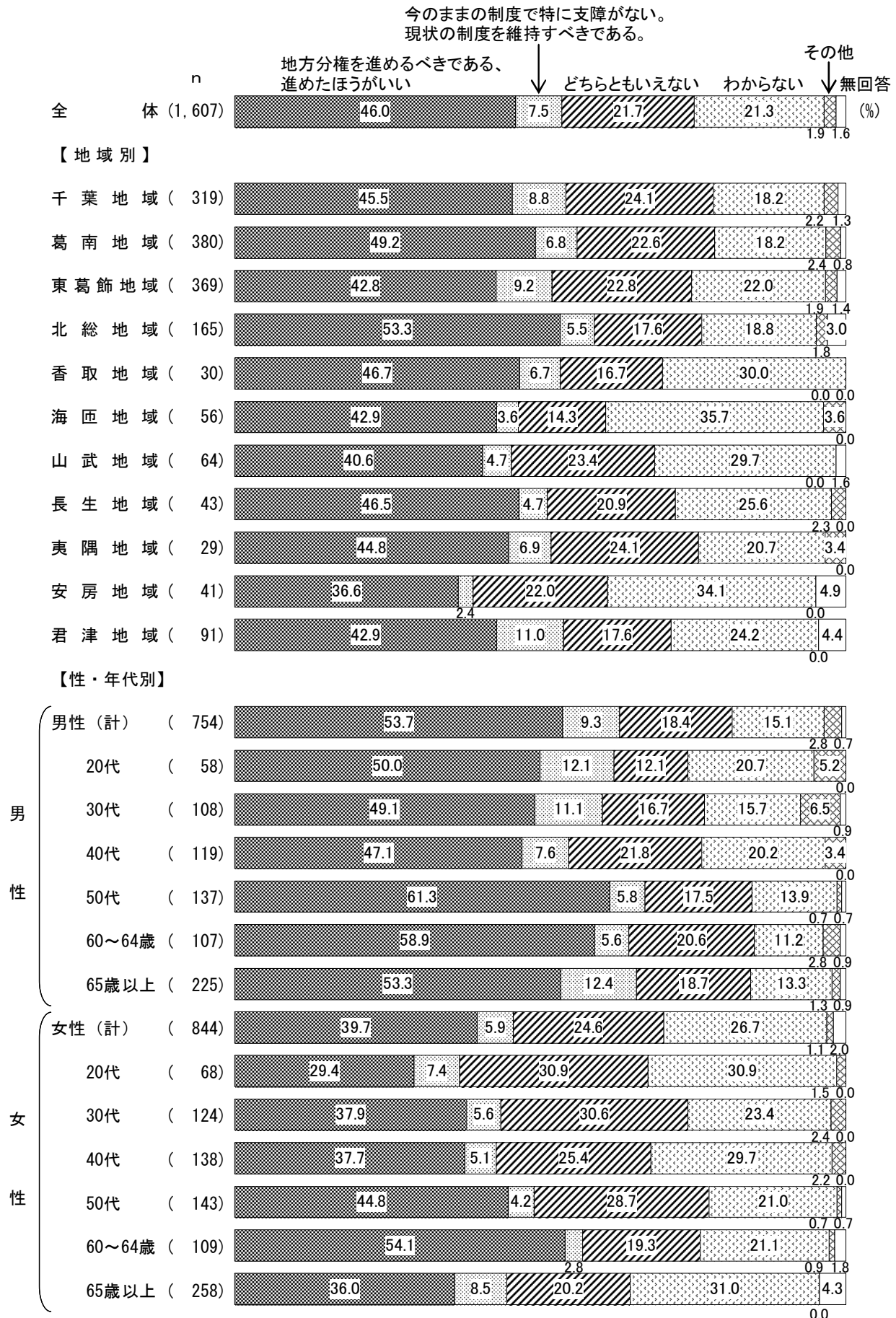
#### 【地域別】

地域別にみると、「地方分権を進めるべきである、進めたほうがいい」は“北総地域”(53.3%)が5割台半ばで他の地域に比べて高くなっている。(図表5-2)

#### 【性・年代別】

性・年代別にみると、「地方分権を進めるべきである、進めたほうがいい」は男性の50代(61.3%)が6割を超え他の年代に比べて高くなっている。(図表5-2)

<図表5-2> 地方分権を今後さらに進めていくべきか否か／地域別、性・年代別

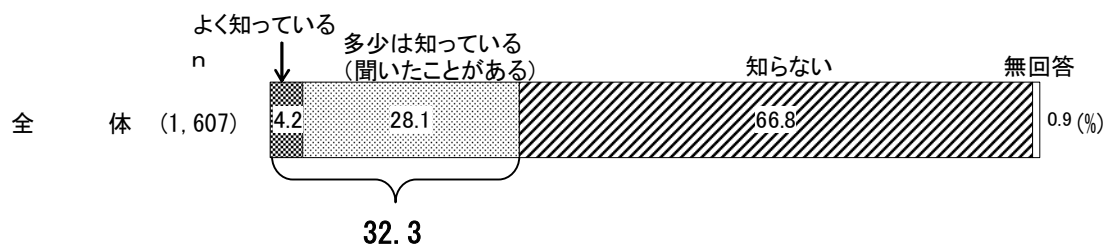


## (2) 「地方分権」による基準変更の認知度

◇『知っている』は3割を超える

問 27 本年5月に制定された地方分権の法律により、今まで国が定めていた保育所や老人ホームなどの施設の基準を都道府県の条例で定められるようになったことを知っていますか。  
(○は1つ)

<図表5-3> 「地方分権」による基準変更の認知度



今まで国が定めていた保育所や老人ホームなどの施設の基準を都道府県の条例で定められるようになったことを知ってるかを聞いたところ、「よく知っている」(4.2%)と「多少は知っている(聞いたことがある)」(28.1%)を合わせた『知っている』(32.3%)は3割を超えている。一方、「知らない」(66.8%)は6割台半ばである。(図表5-3)

### 【地域別】

地域別にみると、『知っている』は“北総地域”(35.7%)、“君津地域”(35.2%)が3割台半ばで他の地域に比べて高くなっている。(図表5-4)

### 【性・年代別】

性・年代別にみると、『知っている』は男性の65歳以上(49.8%)が約5割、女性の65歳以上(41.9%)が4割を超え他の年代に比べて高くなっている。(図表5-4)

<図表5-4> 「地方分権」による基準変更の認知度／地域別、性・年代別

